

第131回 GIST セミナー

洞察的で実行可能なビジュアル分析

講演者:

ケイティ ベルナー 氏

インディアナ大学 Victor H. Yngve工学・情報科学特別教授



- ◆ 日時: 2024年(令和6年) 11月11日(月) 18時30分-20時00分 (開場 18時00分)
- ◆ 場所: 政策研究大学院大学 4階, 研究会室 4B (対面/オンライン開催)
東京都港区六本木 7-22-1
<https://www.grips.ac.jp/jp/about/access>

※セミナー開始前の18:00より、"Places & Spaces: Mapping Science (https://cns.iu.edu/exhibit.html)"の上映を会場4Fで行います。ご関心のある方は是非ご来場ください。

- ◆ 主催者: 政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策プログラム(GIST)
- ◆ 言語: 英語(通訳なし)

概要

情報化時代において、データを読み、可視化する能力は、読み書きの能力と同じくらい重要である。本講演では、理論的なデータ可視化フレームワーク(DVL)を紹介し、時間的、地理空間的、局所的、ネットワーク的な分析と可視化を用いて、誰でも体系的にデータを洞察に変えることができるようにする。DVL は例えば、下記において用いられている。

(1)科学と技術のマップ化

(参照: Mapping Science 展示 (<http://scimaps.org>)や最近の PNAS 特集号 Modelling and Visualizing Science and Technology Developments (<https://www.pnas.org/modeling>))

(2) Human Reference Atlas (<https://humanatlas.io>)

Human BioMolecular Atlas Program (HuBMAP) <https://commonfund.nih.gov/hubmap> の中で、サブ細胞から全身レベルまでの単一細胞データの探索とコミュニケーションをサポートする参照シス

テーマとユーザーインターフェースのデザイン

(3) 世界中の学生や実務者への Visual Analytics (<https://visanalytics.cns.iu.edu>)の教育

講演の最後には、「Places & Spaces」に招待する。McCalla (<https://bit.ly/SciMaps20>)に展示されている、100 の大判静止画像と 40 のインタラクティブなデータビジュアライゼーションから成る大学のコレクションをご覧ください。

◆ 講演者略歴

ケイティー・ベルナー氏は、インディアナ州ブルーミントンにあるインディアナ大学の知能システム工学科および情報科学科のVictor H. Yngve工学・情報科学特別教授、認知科学プログラムのコアファカルティ、Cyberinfrastructure for Network Science Center (<http://cns.iu.edu>)の創設ディレクター。2012年米国科学振興協会(AAAS)フェロー、2017年フンボルト・リサーチ・フェロー、2018年計算機学会(ACM)フェロー。2005年より国際的な「Places & Spaces: Mapping Science」(<http://scimaps.org>)のキュレーターを務める。情報へのアクセス、理解、管理のためのデータ分析および可視化技術の開発に注力。特に、人々のデータ可視化リテラシーの定式化、測定、体系的改善、科学分野の構造と進化の研究、ヒューマン・リファレンス・アトラスの構築と利用、大規模な科学的コラボレーションと計算のためのサイバーインフラストラクチャの開発に関心を持っている。Leipzig工科大学で電気工学の修士号、Kaiserslautern大学でコンピュータサイエンスの博士号を取得。

◆ 備考

- ・本セミナーは対面／オンラインのハイブリッド形式で行います。
- ・対面参加をご希望の場合、席に限りがあるため、先着40名様までとなります。
40名を超えた場合は、オンライン参加をお願いする場合がございます。
- ・ZoomのURLは、前日までにメールでお知らせします。

◆ 申し込み

次の登録フォームから11月7日（木）17時までにお申し込みください

<https://forms.gle/vGxGMf1vHKKmhy7V8>

登録フォームが開けない場合は、GIST 事務局(gist-ml@grips.ac.jp)に登録メールをお送りください。登録メールには、1) 氏名 2)所属 3)肩書 4)電子メールアドレスを記載願います。